

あいのものがたりとしてのわたしたち *as a LoveStory* 2019

いく千の
いく千の
いのちはみな
このひかりから生まれた

いく千の
いく千の
わたしたちは
このひかりを生きている
あいのものがたり

2019年 新たな年がはじまります。

「私は、なんのために、なにをしていくか」
ひとりひとりの心のうちの思いが浄められ高められ、
確かな力として満ちてくることです。

この新しい一年のはじまりに
みなさんと再会できること深く感謝します。
今年のカフェスローでのライブは
「暗闇カフェ」にてお届けします。
電気を消して、キャンドルの灯のなかで
うたも、ピアノも、ギターも、
すべてアンプラグドで（電子機器を介在させずに）
お届けします。

あたたかなキャンドルの灯に照らされた心地よい
暗闇に包まれて
いまここ・わたしを通して生きている
宇宙のはたらきに耳を澄ます
ひとときになりますように。

お会いできることを楽しみにしています。

Love∞Thanks
Yuka

Yuka * Hoshino

2019 1/5 (土)

暗闇カフェ

この夜は電気を消して、蠟燭の灯
でお届けします。マイクを通さな
い音の体験をお楽しみください。

17:45 開場 18:30 開演

★出演

星野 ゆか (うた・ピアノ)

山下 和音 (ギター)

花岡 英一 (ドラム&パーカッション)

★場所:

カフェスロー@東京 国分寺

042-401-8505 <http://www.cafeslow.com>



★入場料:

料金: 2000 縁

+ ワンドリンク (500 縁〜) オーダー
(静かな時空間にご協力ください)

★お申込み

カフェスロー: 042-401-8505 (月曜定休)

<http://yukahoshino.net/190105.html>

お問合せ・詳細: <http://yukahoshino.net/> info@yukahoshino.net

星野ゆかコンサート2019「as a Lovestory」@Cafe Slow

私たちを生かしているすべての存在への愛と感謝と、
生かされてありながら同時に生かしているものである、
私たち自身への愛と感謝と、
そして、いまここにあることへの驚きと喜びを
みなさんと一緒にできますように。

暗闇の中に輝くキャンドルの灯りが
私たちの気づいてもらうのを待っている
私たちのなかの真の願いを
明るく照らし出してくれるのを感じながら・・・

まだまだ暗い、寒い冬の夜です。
どうぞあたたかくしていらしてください。



Love∞Thanks
yuka

ライブのご感想より

宝物みたいな時間でした。星野さんがうたうと、私の目の前も、海が、月が、太陽が、つくしがみえました。波の音が、うぐいすの鳴き声が、風の音がきこえてきました。

1つ1つの曲が、本当に彩りゆたかで、まさに祈りのように大地や空や地球がよるこんでいるようでした。

☆

涙があふれてきました。それはなぜだろうと思っていたら、私という、地球の自然のほんの一部であるこの身体にいのちを吹きこまれ、愛を注いでくれたからでした。

☆

草原の草のにおい、雨のしずくが肌に当たる感触、お月様の優しい光 お日様のあたたかさ、自然の地球の宇宙の大きな大きな愛に私たちは生かされているんだなあーと歌を聴いていると、そのうれしさが心がいっぱいになりました。

☆

世界観を感じながら、言の葉ひとつひとつ、声、音、リズムを細胞に響かせて聴かせていただきました。

☆

前向きで本気な表情と素敵な歌が、僕を癒してくれました。



会場: カフェスロー

〒185-0022 東京都国分寺市東元町2-20-10

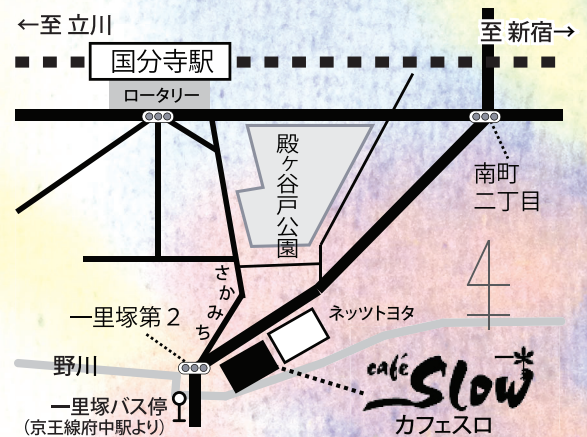
TEL : 042-401-8505

E-mail : cafeslow@h4.dion.ne.jp

<http://www.cafeslow.com/map/access.html>

カフェスローへのアクセス

JR中央線国分寺駅南口より徒歩5分



暗闇カフェ

この夜は電気を消して、蠟燭の灯でお届けします。マイクを通さない音の体験をお楽しみください。



・星野 ゆか (ほしの ゆか) (うた) <http://yukahoshino.net/>

4歳よりピアノをはじめる。桐朋学園演劇科、円演劇研究所を経て劇団民藝へ。様々なスタイルのパフォーマンスを通して活動。「人と人、人と地球の持続可能な共生=LiveTogether」をキーワードにうたや朗読のLiveを各地で開催。やわらかく魂にひびくうたに深い共感が広がる。同時に、アースデイTokyo、WORLD PEACE NOW、Be-in、愛・地球博などNGO活動のMCをつとめ渋谷FMの番組「4GLOBAL PE@CE」のパーソナリティを10年間務める。合同出版社刊「全国お郷ことば・憲法九条」朗読CD制作参加。2013年、オリジナル曲のアルバム「on this planet」、2015年「いのちのものがたり」をリリース。参加ミュージシャンの、高橋全・ステイニング宮本・下館直樹・Percussion花とコンサート活動。2012年、白鳥哲監督作品集「mandara」制作。2013年、白鳥監督の映画「祈り〜サムシンググレートとの対話」、2015年・映画「蘇生」、2018年公開予定の「リーディング」にて、エンドロールを歌う。二人の子どもを自宅にて出産し、子どもたちと一緒に自然とともに生きる暮らしを歌につむいでいる。



・山下 和音 (やました かずね) (ギター&ウクレレ奏者) <https://kitashinjuku-guitar-ukulele.jimdo.com/>

1983年6月23日。大阪府富田林生まれ。ヤマハ音楽院LM科ギター専攻卒業。クラシック音楽が好きな父の影響で6歳からクラシックギターを始める。その後、15歳からエレキギター、18歳からジャズギター、27歳からウクレレを演奏し始め、現在はペンシルバニア東京、ニューヨークなどのホテルでのレギュラー演奏、アーティストのサポート、自身の主宰する音楽教室での指導などの活動をしている。



・花岡 英一 (はなおか えいいち) (ドラム&パーカッション奏者) <http://africantaiko.blog49.fc2.com/>

ジャンベ教室「アフリカンたいこ教室」主宰。中央アフリカ旧ザイールの音楽グループに4年在籍。2006年、自己の民族楽器ユニット「天鼓(てんくう)」にてCD「MOON」をリリース。2010年、白鳥哲監督の映画主題曲集CD「mandara」に参加。2014年アルバム「天鼓」をリリース。ボーカルや楽曲の良さを引き立てるパーカッション、こころ良いグルーヴ感を叩き出すドラミングに定評があり様々なアーティストのライブサポートやレコーディングにて活躍。著書にジャンベ教則本『西アフリカの太鼓を楽しむ ジャンベの叩き方』